

胆沢ダムの堤体盛り立てが完了！！

～ 国内最大級ロックフィルダムの平成 25 年度完成に向けて着実に工事が進捗 ～

河川課

国が奥州市胆沢区で整備を進めている胆沢ダムの本体堤体盛り立て工事が完了し、平成 22 年 5 月 27 日に完了式が行われました。堤体の盛り立ては、平成 17 年 10 月 29 日から開始し、約 4 年 7 ヶ月の歳月をかけて完了したものです。

今後は、堤体の天端（完成後に人が歩ける堤頂部分）の舗装工事や管理用の設備工事、洪水吐コンクリート打設工事などが行われる予定とのことで、平成 25 年度の完成に向けて、着実に工事が進められています。また、国道 397 号の付替道路工事では、これまで 4.0km を供用済みでしたが、今年度、ダム上流部の残る 3.3km を供用し、全線供用するとのことです。

胆沢ダム事業概要

- ・ 目的 洪水調節、流水の正常な機能の維持、水道用水、かんがい、発電
- ・ 諸元 高さ 132m、堤頂長 723m、堤体積 1,350 万 m³、総貯水量 14,300 万 m³
- ・ 工期 昭和 58 年度 ～ 平成 25 年度
- ・ 事業費 2,440 億円

完了式の様子



最後の盛り立て



胆沢ダムの全景



盛り立て状況



胆沢ダム工事事務所の HP はこちら

<http://www.thr.mlit.go.jp/isawa/>